



みどりのふくし

第96号
令和5年10月

みどりのふくし点訳版・音訳版もあります。ご希望の方は緑区社協までお問い合わせください。

10月1日から 赤い羽根共同募金運動がはじまります

この募金でお寄せいただいた寄付金は、緑区内の民間の地域福祉活動をはじめ、県内の福祉事業、大規模災害時のボランティア活動支援等に活用されています。

今年も子ども会、ボランティア団体、地域活動団体のみなさんが、様々な地域で募金活動を行います。あたたかいご協力をお願いいたします。

緑区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
「にじーな」



なるばーく 街頭募金



アピタ緑店 街頭募金



アピタ鳴海店 街頭募金



緑区在宅サービスセンター内
赤い羽根協賛児童生徒作品
(ポスター・書道) 展示



区民まつりで「共同募金運動の
シンボルキャラクター愛ちゃん」登場



区民まつり
共同募金ブースでガチャガチャ募金



令和4年度に緑区で
お寄せいただいた募金総額は

11,056,203円 でした。

あたたかいご協力
ありがとうございました。



目次

- 共同募金の使い道 2
- 地域支えあい事業の紹介 2
- 第5次地域福祉活動計画 3
- たまり場紹介 3
- はつらつクラブのご紹介 4
- 緑区北部いきいき支援センターのご案内 4
- フードドライブにご協力ください 5
- 障害者と区民のつどい開催のご案内 5
- 認知症サポーター養成講座のご案内 6
- 寄付金等のお礼 6

社会福祉法人 名古屋市緑区社会福祉協議会

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町1-7-1 (緑区在宅サービスセンター内) ☎ 891-7638 / FAX 891-7640

ホームページ <https://nmidori-shakyo.jp>
 ブログ <https://midori-syakyo.hatenablog.com/>
 Eメール m-fukushi@nmidori-shakyo.jp



共同募金の使い道

本会では、共同募金の配分金を財源として、緑区において地域福祉事業を実施する団体、施設等に対して、その事業経費の一部を助成する「赤い羽根共同募金配分金助成事業」を行っております。今回は昨年度助成した28団体のうち「すくすく」をご紹介します。

★すくすくとは…★

0～3歳を中心とした親子さんを対象としたイベントを企画し、子どもを育てていく中での悩みや成長を共感出来る仲間を作ることで『孤育て』をなくしたいという思いで活動されている団体です。

★助成事業★

「親子夏祭り」「親子クッキング」「秋の自然物で宝物づくり」「親子でやきいもパーティー」
「親子ヨガエクササイズ」「親子うんどうかい」「ママのバランスボール」「親子クリスマス会」

★ありがとうメッセージ★

年間を通じて『大高緑地のお散歩会』『夏祭り』『運動会』『クリスマス会』『親子フィットネス』『食育料理教室』『やきいも』など、毎月イベントを企画して、たくさんの親子さんに参加して頂いています。

季節ごとの自然と触れ合ったり製作、音楽、運動、食育と幅広い体験をする中で、親子のコミュニケーションを大切にしながら五感を育て心身共に、健やかな成長をサポートさせて頂けるのも、助成金を頂いて活動出来るおかげだと感謝しています。ありがとうございます。



R5.9月～

緑学区で地域支えあい事業が始まりました

地域支えあい事業とは、高齢者等のちょっとした困りごと（生活課題）を地域住民を中心とする多様な主体による支えあい活動によって解決する事業で、緑区では、鳴子・長根台・戸笠・平子・黒石の5学区につづく、6学区目の学区として緑学区が新たに加わりました。

8月3日には第1回地域支えあい活動連絡会議が開かれ、地域のニーズを受け止める、ご近所ボランティアコーディネーターが3名決まり、ニーズに応じていくご近所ボランティア21名で開始することが決まりました。

9月から週2日（木曜日・日曜日の9～12時）コミセンにご近所ボランティアコーディネーターが詰め、地域住民の方からの相談を受け付けています。

緑学区ボランティア
コーディネーターのみなさん



第5次地域福祉活動計画を策定しています

【地域福祉活動計画とは】

誰もが安心して暮らすことができる地域をつくるために、その地域の住民や各機関が連携・協働して地域福祉活動の具体的な進め方とその目標を設定し、実施していく計画です。緑区では現在、令和6年度からの5か年計画を策定しています。

皆さんが住んでいる地域はどんな地域ですか？
自分の「地元」にどんな想いがありますか？
この緑区はこれからどんなまちになっていくのでしょうか？

「プライバシーの高いマンションでも顔見知りになるといいな」
「もし大地震が来てみんなが被災した時、隣近所の人と助け合えるといいな」
「外国人・子ども・子育て世代等当事者同士で助け合えるといいな」

血縁、地縁、社縁といったつながりが弱まっていると言われています。一方で、このまちではたくさんのひととひとのつながりが日々生まれ、いろんな想いをもったひととひとによる活動が活発におこなわれています。

住民、医療法人、NPO、行政、こども、障がい、認知症、外国人…等々、活動計画の策定メンバーが日頃この緑区のまちで行なっている活動分野はとても多様ですが、多様なメンバーが立場の違いを超えて話し合うテーマは「緑区の地域福祉のこれから」。

私たちが生活するこの緑区が、住みよく、人がつながり、支えあう地域になるよう、このまちに関わるひと同士が、アイデアを出し合っ

て第5次地域福祉活動計画の策定作業を行なっています。完成をお楽しみに！



たまり場紹介～!!



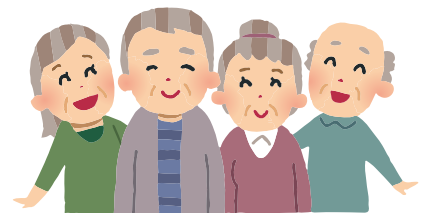
緑区内には、200以上のたまり場(サロン)があります。今回は、大清水「福祉の日」憩いの場”さんのご紹介です。毎週金曜10:00~15:00に大清水コミセンで、健康体操をしたり手芸をしたりと自由に好きな活動に参加され、毎回50~60名の方が参加されている大所帯のたまり場です。



今年6月には開設10周年記念イベントが開催されました。記念イベントの当日は、歌謡曲、マジックショーに始まり、大清水学区の歴史の紹介、開設当初から現在にいたるまでのスライドショー等たくさんのイベントが用意され、雨にも関わらず沢山の方が訪れ賑わっていました。



他にも、「みどりのふくしで自分たちのたまり場も紹介をして欲しい!」とご希望がありましたら、緑区社協サロン担当までご連絡ください。



また、緑区社会福祉協議会のブログ『よりどりみどり★つかみどり』でもたまり場(サロンの紹介をしています。是非ご覧ください。

<https://midori-syakyo.hatenablog.com/> 検索



どんなことしてるの？

はつらつクラブの活動様子をのぞき見! 🗨️🌟

《体操》 毎回簡単なストレッチや筋トシを行ったり、講師による健康体操講座を受けたりして、元気で丈夫な体づくり!



《脳トレ》 出来そうで出来ない脳トレも、みんなやると笑えちゃう! 楽しく脳を活性化!



《創作》 手芸や紙工作など、簡単な小物づくり。手先を動かし、かわいい置物やみんなで大作を作ります。



《地域活動》 地域のイベント等でボランティアとして参加してもらうことも! はつらつパワー大活躍!



いくつになっても、新しいこと・初めてのことに挑戦でき、わくわくどきどきが詰まっているはつらつクラブ! 毎週同じ仲間と会えるので、仲間づくり・居場所づくりもできますよ!



現在35期(10~3月)を実施中!

定員に空きがある会場は途中参加もできますので、お気軽にお問い合わせください!

見学も随時
受付中!

高齢者のみなさんの身近な相談窓口
緑区北部いきいき支援センター

<https://www.midori-hokubu-ikiiki.jp>

認知症、介護予防、見守り活動に関する情報等を発信していきます。
いきいき支援センターってどんなところ? と思ったそのあなた!
ぜひ一度、ホームページをご覧ください!

ホームページが
できました!



ご家庭に余った食品ありませんか？

フードドライブにご協力ください！

期間 令和5年10月30日(月)から11月9日(木)まで
※土日を除く、9時～17時受付

受付 緑区社会福祉協議会
(緑区在宅サービスセンター内)

フードドライブの流れ



対象となる食品

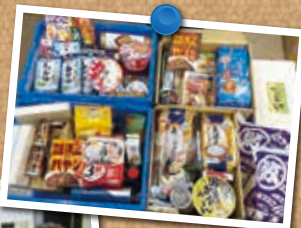
◎賞味期限（または消費期限）が2か月以上先の常温で長期保存が可能なもの
→お米、乾物（麺類など）、缶詰、インスタント・レトルト食品、飲料（アルコール飲料を除く）、調味料、乳幼児食品 など

<お受けできない食品>

生鮮食品、冷凍・冷蔵食品、びん詰めのもの、開封されているもの
※お米に関して

お米は賞味期限の記載がなくても構いませんが、白米の場合、精米時期から6か月以内、玄米の場合、収穫時期から2年以内のものでお願いいたします。

令和5年7月31日～8月9日実施のフードドライブ報告



レトルトやカップ麺、お米、お菓子など約280点いただきました！

いただいた食品はフードバンク団体「セカンドハーベスト名古屋」と緑区内の子ども食堂にお届けしました。たくさんのご協力ありがとうございました！

今回も皆様の温かいご寄付をお待ちしております！
次回は令和6年3月ごろ募集予定です♪



障害者と区民のつどい みどり・シティ・フェスティバル2023 緑区区民まつり

緑区の障害者関連団体・施設が模擬店や、景品がもらえるふれあいスタンプラリーを開催します。ぜひお越しください。

日時: 令和5年10月28日(土) 10時～15時
場所: 大高緑地公園

緑区社協のテントでは赤い羽根共同募金運動などを実施します。募金に協力いただいた方ににじなグッズをプレゼントします！

12時50分頃
メインステージに出演します！



緑高校で認知症サポーター養成講座を行いました

いきいき支援センターでは、認知症を理解し認知症の人やその家族をあたたく見守る「認知症サポーター」を一人でも増やし、安心して暮らせるまちをみんなで作っていくことを目的に、地域や学校、職場などで認知症サポーター養成講座を開催しています。

今年度は6/19、21、22、23、26の5日間、緑高校の1年生の皆さんを対象に各クラスの家庭科の授業で認知症サポーター養成講座を開催いたしました。

アンケートからは「もし家族が認知症となったり、身近な人がなったりしたら、今回学んだことを活かして支えていければと思います。」などのご感想をいただき、345名の方に受講していただくことができました。

認知症の人やその家族が暮らしやすいまちとなるよう、これからも皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。



ご寄付ありがとうございました

(令和5年6月1日～令和5年8月3日受付分)

寄付金総額 **425,311円**

寄付物品 **寝具、紙オムツ等**

お寄せいただきました寄付金、寄付物品は、区内の福祉事業の推進に役立させていただきます。ありがとうございました。

- ・相川安雄 様
- ・河村美恵子 様
- ・緑山草会 様
- ・ユニー(株)アピタ緑店 店長 滝川憲一 様
- ・ユニー(株)ピアゴラフーズコア徳重店 店長 橋詰夕佳利 様
- ・ユニー(株)アピタ鳴海店 店長 榊谷正典 様
- ・はつらつクラブ・土曜サロン鳴子 有志一同 様
- ・その他匿名3件

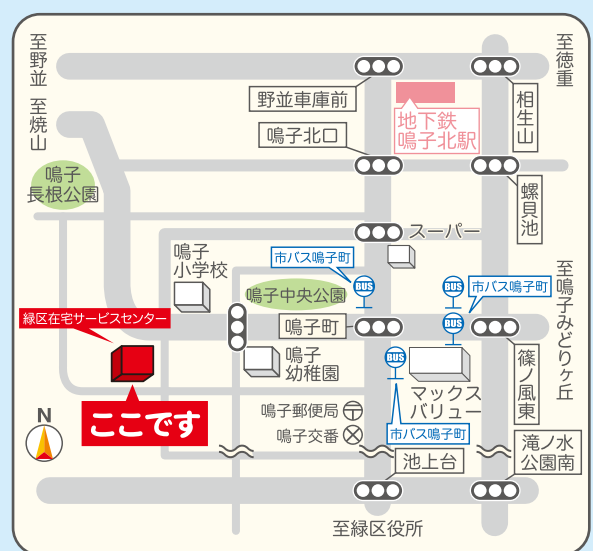
緑区社会福祉協議会では、寄付金だけでなく、物品(未使用品)の寄付も受け入れておりますので、寄付をお考えの方はお気軽にご相談ください。

みなさまからのあたたかいご寄付をお待ちしております。

みなさまのあたたかい善意をお待ちしております。

(税法上における法人税の損金算入、所得税の控除が受けられます。)
寄付の受付・お問い合わせは緑区社会福祉協議会まで。

緑区社会福祉協議会 事務所のご案内 (緑区在宅サービスセンター内)



■最寄り公共交通機関

市バス「鳴子町」(徒歩約5分)

■業務時間

月～金曜日(祝日除く)
8時45分～17時30分



こちらの二次元コードより
みどりのふくしの音声版が聴けます!